

下肢静脈瘤血管内高周波治療（局所麻酔下）


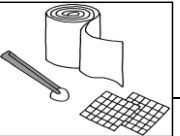
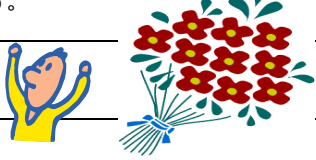


患者様用

患者氏名

様

受持医署名：

受持看護師署名：

月日（日時）	/		/	
経過（病日等）	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後 1 日	
達成目標	患者が手術の必要性を理解し手術に同意している。	創痛がコントロールでき歩行に支障がない。	退院が決定する。 退院指導内容が理解できる。	
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	和式の寝衣（病棟より貸出）と、両開きパンツに更衣していただきます。 手術前に点滴できるように針を留置します。	痛み止めの内服を開始します。 		
処置			午前中に包帯とガーゼの除去します。	
検査	病室で足のエコー検査があります。		主治医により午前中に足のエコー検査があります。	
活動 安静度	普段通りです。	手術後から歩行可能です。		
食事	絶飲食不要です。	術直後より飲食可です。 		
清潔		ご希望あればシャワーができます。	退院後入浴も可能です。	
排泄	普段通りです。 			
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	看護師より病棟案内及び手術の準備について説明します。	「退院診療計画書」をお渡しし退院後の生活について説明します。	主治医診察後から弾性ストッキング着用をお願いします。 (退院後 1 週間から 3 週間)	

注 1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注 2 入院期間については現時点で予想される期間です。

大津赤十字病院 心臓血管外科 202009